

平成26年度第6回看護学部教授会議事録

開催場所	大会議室	開催日時	平成26年9月3日(水) 16:00~18:30
出席者	<p>(学部長) 吉田俊子 (教授) 安齋由貴子, 遠藤芳子, 小野幸子, 桑名佳代子, 佐々木久美子, 塩野悦子, 高橋和子, 高橋方子, 武田淳子, 徳永恵子, 長澤治夫, 中塚晴夫, 原玲子, 原田光子, 真覚健, 操華子, 山田嘉明, 弓谷行宏 (准教授) 大熊恵子, 桂晶子, 河原畑尚美, 佐藤ゆか, 鹿野裕美, 菅原よしえ, 竹本由香里, 出貝裕子, 萩原潤, 山岸利次 (講師) 小松容子 (助教) 赤間由美, 阿部智美, 出井理恵子, 大池真樹, 鎌倉美穂, 木下美樹, 坂本希世, 佐藤大介, 霜山真, 庄司香織, 菅原亜希, 鈴木敦子, 名古屋紘子, 成澤健, 平尾由美子, 三上千佳子, 村田裕美, 柳谷利恵, 渡邊志乃 (51名中出席者49名)</p> <p>オブザーバー 千葉はるみ特任教授 伊藤次長兼総務課長 事務部学務課 熊谷参事兼学務課長, 若居主査, 岸根主事, 秋生主事</p>		
欠席者	MargaretChang, 渋谷衣都	(職位別50音順, 敬称略)	
署名人	吉田俊子, 原玲子		
議 事 内 容			
<p>1 議事</p> <p>(1) 本日の教授会議事録署名人の指名について 議事録署名人として原玲子教授が指名された。</p> <p>(2) 平成26年度第5回教授会議事録の確認 第5回教授会議事録について, 原案のとおり承認された。</p> <p>(3) 審議事項 審議に先立ち, 9月1日より着任した出貝裕子准教授, 庄司香織助教及び成澤健助教が紹介され, 資料に基づき学部専門分野・領域構成員及び学部専門委員会配置の確認を行った。</p> <p>また伊藤次長兼総務課長から, 資料に基づき, 10月1日から施行予定の公立大学法人宮城大学業務アシスタント取扱規程の制定(案)について説明され, 一部文言を修正することとなった。規程に関し意見等がある場合は来週中までに伊藤次長まで申し出ることとなった。</p> <p>① 平成26年度前期履修登録に関する特別措置について 桑名教務委員長から, 以下の学生について履修登録漏れがあり, 学生から顛末書が提出され期間外の履修登録の希望の申し出があった旨説明され, 審議の結果承認された。 ・2年 学籍番号 ○○○○○</p> <p>② 前期成績判定について 桑名教務委員長から, 資料1に基づき, 各学年毎の成績について説明があり, 審議の結果, 1年生の形態機能学Ⅰの成績を除き, 原案どおり承認された。</p> <p>③ 形態機能学Ⅰの再試験実施について 桑名教務委員長から, 形態機能学Ⅰの再試験実施〔9月8日(月)予定〕について説明され, 看護学部履修規程第9条第1項に基づき審議の結果, 承認された。併せて, 形態機能学Ⅰの成績確定について, 本来は教授会審議が必要であるが, 前期成績発表が9月24日(水)となっており, 次回10月1日(水)開催の教授会審議では間に合わないため, 教務委員会で確認し成績確定とする旨承認された。</p> <p>④ 平成26年度後期科目等履修生の受け入れについて 桑名教務委員長から, 資料2に基づき「形態機能学Ⅱ」「形態機能学Ⅲ」への科目等履修生受け入れについて説明され, 審議の結果原案通り承認された。</p> <p>⑤ 学部研究生制度の導入について 桑名教務委員長から, 資料3に基づき研究生制度について説明された。看護学研究科で研究生制度の導入が検討されていることから, 看護学部教務委員会で学部への研究生制度の導入を検討したところ, マイナスとなる点がないことから, 教務委員会では導入を認める方針とした旨報告された。現在, 学務入試委員会で研究生に関する規程の改正を行っており, 改正の最終判断は学長となっているため, 導入の最終決定については規程改正後に行うこととなるため, 継続審議とすることとなった。</p>			

⑥ 学生の身分について

高橋方子学生委員長から、資料4に基づき説明され、原案通り承認された。

<休学>

・1年 学籍番号 ○○○○○

・3年 学籍番号 ○○○○○

・3年 学籍番号 ○○○○○

<復学>

・3年 学籍番号 ○○○○○

・3年 学籍番号 ○○○○○

・3年 学籍番号 ○○○○○

・3年 学籍番号 ○○○○○

<他大学受験>

・1年 学籍番号 ○○○○○

⑦ 人事について

吉田学部長から、以下について説明された。

・基礎看護学領域の○○○○○が平成27年3月31日付で退職を希望していることが説明され、承認された。

退職の承認に伴い、基礎看護学領域の教授・准教授1名の公募を行うことが説明され、承認された。

当該公募に係る学部選考委員を次の5名とする案が示され、承認された。

同一分野：○○○○○, ○○○○○, ○○○○○

他分野：○○○○○, ○○○○○

・基礎看護学領域の○○○○○が平成27年3月31日付で退職を希望していることが説明され、承認された。

退職の承認に伴い、基礎看護学領域の准教授1名の公募を行うことが説明され、承認された。

当該公募に係る学部選考委員を次の5名とする案が示され、承認された。

同一分野：○○○○○, ○○○○○, ○○○○○

他分野：○○○○○, ○○○○○

・成人看護学領域の○○○○○が平成27年3月31日付で退職を希望していることが説明され、承認された。

退職の承認に伴い、成人看護学領域の助教1名の公募を行うことが説明され、承認された。

当該公募に係る学部選考委員を次の5名とする案が示され、承認された。

同一分野：○○○○○, ○○○○○, ○○○○○

他分野：○○○○○, ○○○○○

⑧ その他

○平成27年度非常勤教員任用計画の作成について

桑名教務委員長から、平成27年度予算要求に向けた基礎資料作成のために、平成27年度非常勤講師任用計画を9月12日（金）17時までに提出することとなった旨報告された。任用計画については教務委員会及び学部長・研究科長で内容を確認し提出するものであるが、提出期間が迫っているため、提出については教務委員長一任で提出したい旨説明され、承認された。新規で非常勤講師の任用が必要な場合は、9月9日（火）までに学部は桑名教務委員長、研究科は小野教務委員長に申し出ることとなった。

(4) 報告事項

① 学部長会議報告

吉田学部長から、資料5に基づき、8月27日（水）開催の第4回学部長会議の概要について報告された。

② 学務入試委員会報告

桑名委員から、資料6に基づき、以下について報告された。

- ・大学評価（認証評価）結果に対する対応について
- ・宮城大学研究生に関係する規程の一部改正について
- ・授業評価の改善について
- ・平成26年度教員免許状更新講習の受講者数について

塩野委員から、資料6に基づき、以下について報告された。

- ・オープンキャンパスについて

③ 共通教育運営委員会報告

桑名委員から、資料7に基づき、将来構想にかかる共通教育科目(案)について説明された。具体的な科目の検討については、看護学部からは山田教授、真覚教授、山岸准教授が携わっており、意見等がある場合は以上の3名に申し出ることとなった。

④ 研究委員会報告

安齋委員から、以下について報告された。

- ・薬物管理の実態把握について
- ・動物実験規程の改定について

原田委員から、資料8に基づき、9月19日(金)13時から16時30分に宮城大学研究交流フォーラムが開催される旨報告された。9月19日(金)は学部研究会が予定されていたが、16時30分から18時30分に時間を変更し、実施することとなった。

⑤ 学部各委員会提出事項

[入試委員会]

塩野入試委員長から、資料9に基づき以下について説明された。

- ・平成27年入学 編入学試験実施要領について
- ・平成27年入学 社会人AO入試1次の実施結果について
- ・センター試験の従事者について

後日塩野入試委員長から従事者募集のメールを送信する旨報告され、希望者は9月30日(火)までに連絡することとなった。

- ・今後の看護学部入試関連検討事項について

先月の教授会で、編入生制度の廃止、社会人AO制度の継続について意見を求めたところ、編入生制度については廃止の意見が多く、社会人AO制度は存続の意見が多かった旨説明された。この結果を受け、11月に開催される入試本部会議で編入生制度廃止を提案する予定である旨報告された。廃止について意見がある場合は、10月の教授会までに塩野委員長まで申し出ることとなった。

[広報委員会]

菅原よしえ広報委員長から、資料10に基づき以下について報告された。

- ・秋のオープンキャンパス実施概要について

看護学部は模擬講義及びラボ開放を行う旨説明され、実施内容の調整等を9月9日(火)までに実施する予定であり、担当者に随時連絡することとなった。学部ガイダンスについては事務部で調整等を行っている旨報告された。

- ・教員紹介冊子の完成及び設置場所について

学部用は、3階受付に設置することとなった旨報告された。また、完成冊子は、県内の市町村、高校、看護協会及び公的病院等に配布する予定である旨説明された。

[キャリア開発委員会]

竹本キャリア開発委員長から、国家試験日程について以下のとおり報告された。

- ・第101回保健師国家試験日程は平成27年2月20日(金)
- ・第104回看護師国家試験日程は平成27年2月22日(日)

[倫理委員会]

安齋委員長から、資料11に基づき、研究倫理審査について、本審査の前に申請書類の事前確認を学部倫理委員会で対応する旨報告された。本年度6月より、研究倫理審査が全学委員会で行われることとなり、結果通知に時間を要するようになったため、より完成度を高くした状態で本審査を行えるように、希望者に対して事前確認を行っていく趣旨である旨説明された。

⑨ その他

○ 人事について

- ・吉田学部長から10月1日付で精神看護学領域に助教の〇〇〇〇〇が採用予定である旨説明された。
- ・吉田学部長から1月1日付で精神看護学領域に助教の〇〇〇〇〇が採用予定である旨説明された。
- ・公募中の看護管理学領域准教授について、応募があった1名について2次審査を行う旨報告された。
- ・公募中の地域看護学領域助教について、応募があった2名について1次審査を行う旨報告された。
- ・公募中の在宅看護学領域助教について、応募があった1名について2次審査を行う旨報告された。

○ CP学生交流会について

安齋教授から、資料12に基づき、交流会の開催について報告された。また、看護学部から引率教員を募集する旨説明され、希望する場合は今週中に安齋教授に申し出ることとなった。

また、大学間連携共同教育推進事業の一環として、11月4日(火)に外部講師を招いて講演を行う予定である旨報告された。

○ 実践看護英語演習について

原田教授から、8月17日(土)から29日(土)にフィンランドのタンペレ応用科学大学で実施された実践看護英語演習について報告された。

来年度のタンペレ応用科学大学における受け入れ人数について、12名までの受け入れが可能との回答があったこと及び、学生の自己負担費用について、再度タンペレ応用科学大学で検討を行い、11月に検討結果が報告される旨報告された。

また、来年度におけるタンペレ応用科学大学から本学への派遣については、現在検討中である旨報告された。

併せてタンペレ応用科学大学から、大学院における受け入れ可否について問い合わせがあり、可能であると回答した旨報告された。

○ タンペレ応用科学大学との共同研究について

小野教授から、タンペレ応用科学大学のシルバ氏と今後共同で研究を進めていくために、どのようなプロジェクトを実施できるかお互いに検討していくことを確認した旨報告された。

○ JICA研修プログラムについて

塩野教授から、資料13に基づき説明された。

○ 宮城大学の地域貢献について

吉田学部長から、今後の看護学部の方針について説明された。中期計画を含む将来構想の一つとして、看護学部は地域貢献を行っていくことを掲げているため、千葉はるみ特任教授に地域の医療機関等や先駆的な地域貢献を行っている大学等へのヒアリング実施を依頼し、地域のニーズ調査を行っていくとともに、宮城大学の紹介を行っていく旨説明された。大学広報もかかわるため、広報委員会と協力すること及び地域で活躍している教員とも協力することを確認した。

○ 第17回北日本看護学会学術集会について

小野教授から、8月30日(土)、31日(日)に開催された北日本看護学会学術集会の実施運営について謝辞が述べられた。

○ 公開講座について

中塚教授から、8月9日(土)、10日(日)に開催された公開講座の実施運営について謝辞が述べられた。

以上

議事録署名人

氏名 吉田 俊子 印

氏名 原 玲子 印